



自然と人との絆のたみい



J A
広報

そらちみなみ

3
月号

2014 Vol. 62



主な内容

- 給食米寄付
- 青年部スノーメッセージ
- 青年部冬季親睦大会
- 各部会定期総会
- 種馬鈴しょ協議会全体研修
- 指導農業士・農業士称号授与式
- 営農いろは塾
- 生産者部会紹介…etc

～青年部スノーメッセージ～

2月13日(木)、青年部によるスノーメッセージの作成が、栗山ホクレンスタンド前にて行われました。

今年度のメッセージは、「米-1GP 日本一のゆめぴりか」です。

安心・安全なお米

給食米寄付



栗山町役場にて



由仁町役場にて

1月30日、昨年に引き続き栗山町と由仁町へ学校給食用としてお米半年分を寄付致しました。お米は、そらち南減農薬米生産組合が生産した安心・安全な「減農薬ななつぼし」で、栗山町へ4.5t、由仁町へ3tを贈りました。児童生徒に地元のお米をたくさん食べてもらい、地産地消と食農教育を目的としています。

寄付したお米は、両町の小中学校7校で食べられることになります。



みなみちゃんも製作



色付けします

青年部スノーメッセージ

「米一1GP日本」のゆめぴりか

2月13日、栗山ホクレンスタンドにて、JAそらち南青年部がスノーメッセージを作製致しました。

安心・安全な農産物生産にかける心意気を消費者にアピールするため毎年実施しているもので、本年度のメッセージは、昨年開催された「米一1グラントプリー・らんこし」にて、そらち南農協ゆめぴりか生産組合が出品した「ゆめぴりか」がグラントプリに輝いたということで、「米一1GP日本」のゆめぴりか」と致しました。

2月1日、JAそらち南青年部第6回冬季親睦大会が栗山町スポーツセンターにて開催されました。

今年度は、恒例のミニバレー・ボール大会に加え、盟友からの要望を反映し、ドッジボーリ大会も実施しました。

ミニバレー・ボール大会では、栗山支部3チーム、由仁支部3チーム、三川支部4チーム、青年部役員1チーム、農協職員2チームの合計13チーム（参加者103名）で優勝が争われ、由仁Aチームが優勝を飾りました。

また、初の試みとなるドッジボーリ大会では、各支部チームと役員・農協職員チームの4チーム対抗による総当たり戦を行ない、栗山支部が全勝で優勝を飾りました。



ミニバレー・ボール

青年部冬季親睦大会

白熱する試合

各生産部会が定期総会を開催

～新たな事業計画が承認される～



そらち南R H防除組合



南空知花き生産組合



そらち南農協苺苗部会



くりやまメロン生産組合

2月は新事業年度となる生産部会が多く、各部会では相次いで定期総会が開催されてあります。各総会では、平成25年度事業報告、収支決算や平成26年度事業計画、収支予算案の決議などが行われました。役員の改選が行われる部会もあり人選についても決議され、新役員でスタートする部会もあります。

各組織の総会開催状況

- 1月24日 栗山町「栗マロン」研究会 定期総会
- 2月 2日 栗山町耕土改良協会 定期総会
- 2月 4日 そらち南農協花き生産組合 定期総会
- 2月 7日 そらち南玉葱振興会 定期総会
- 2月10日 栗山町農業経営研究会 定期総会
- 2月12日 そらち南農協水稻直播部会 定期総会
- 2月12日 南空知花き生産組合 定期総会
- 2月13日 そらち南R H防除組合 定期総会
- 2月13日 由仁町ホイルトラクター連合会 定期総会
- 2月14日 そらち南農協苺苗部会 定期総会
- 2月14日 そらち南農協てん菜振興会 定期総会
- 2月14日 そらち南農協いちご部会 定期総会
- 2月19日 そらち南農協アスパラガス部会 定期総会
- 2月19日 そらち南農協米作研究会 定期総会
- 2月20日 JAそらち南「ゆめぴりか」生産組合 定期総会
- 2月20日 くりやまメロン生産組合 定期総会
- 2月27日 そらち南減農薬米生産組合 定期総会
- 2月27日 そらち南和牛生産組合 定期総会
- 2月28日 由仁ナチュラルメロン組合 定期総会



JAそらち南「ゆめぴりか」生産組合



そらち南農協米作研究会



そらち南農協花き生産組合

～出荷先との情報交換～ 種馬鈴しょ協議会全体研修



2月4日～7日、そちら南農協種馬鈴しょ協議会が九州方面への視察研修を行い会員34名が参加致しました。種馬鈴しょの出荷先である「JA鹿児島いづみ」を訪問し、馬鈴しょの生育状況や販売状況などの話を伺い、出荷した種馬鈴しょは、小玉中心で非常に使いしやすく、現地生産者から好評であつたとの報告を受ける事ができました。

その他にも、圃場や選果場なども視察させていただき、出荷先の現場を知ることができた有意義な研修となりました。

～農業共済と土づくり～ 第8回営農いろは塾

2月21日、JA本所第3会議室にて第8回営農いろは塾が開催されました。

今回の営農いろは塾では、「農業共済」と「土づくり」をテーマに講義が行われ、「農業共済」では、南空知農業共済組合農作部畑作園芸課の崇田氏を講師に招き、各種共済の補償内容や加入基準などの説明をして頂きました。

また、「土づくり」では営農部の尾崎技術アドバイザーが講師となり、土づくりの重要性や収量拡大に向けた具体的な対応策の説明などが行われ、充実した内容の講義となりました。



北海道指導農業士
田中秀幸さん（岩内）
金山和則さん（古山）
篠田 勝さん（杵臼）
北海道農業士
上田喜也さん（古川）
吉本聖二さん（東三川）
北海道知事感謝状贈呈者
小別正昭さん（岩内）
遠藤正幸さん（本三川）
八森 勇さん（南角田）



2月18日、25年度に認定された北海道指導農業士、北海道農業士に対しての称号贈呈式が札幌市で開催され、JAそちら南からは5名の組合員が称号を授与されました。また、経験年数10年以上の指導農業士で、農村青少年への育成指導に功績があつた方に対しての感謝状贈呈式も併せて行われ、3名の組合員が表彰されました。



左後列から、吉本氏、金山氏、篠田氏、上田氏
左前列から、田中氏、小別氏、八森氏、遠藤氏
※右前列の窪田智子氏は、先輩指導農業士として出席

**北海道指導農業士・農業士
称号贈呈式**

営農指導課のページ

栽培面積も徐々に増加し、今年の栽培面積は約40ヘクタールになります。

「新しい品種や技術」

1月下旬に開催の北海道農業試験会議で、新品種候補や活用すべき新技術などが決まりました。

その幾つかを、何度かに分けて紹介します。

1. 水稻新品種候補

「空育180号」

収量性が高く、炊飯米の粘りや柔らかさが「きらりひめ」と同程度なので、業務用に適するという提案の骨子は以下の通りです。

子実の用途を飼料という枠にはめず、食材向けをも含む用途開発を進め、経済価値の高い作物に変身させる方法です。

当地区の子実コーンは、作物の安定生産の基礎である「土づくり」への貢献は勿論、遺伝子組み換え品種ではない、ポストハーベスト処理がない、顔が見える状況下で栽培しているなど、多くの優点があります。

2. 水稻新品種候補

「空育酒177号」

千粒重が重く多収で、障害型耐冷性が強い。心白発現が良く、酒造適正が良好な中生の酒米品種。酒質は、「吟風」「彗星」とは異なるため、新たな需要が見込まれるところ、当地域も栽培適地とされています。

これらの点を有効に活用して、高付加価値を生み出す6次産業化を進めるとして、子実コーンの価値を高め、単価アップを実現するのが目標です。

3. たまねぎ新品種候補

「北交1号」

収量性が高い、晩生の品種、縦長

な長球形質なので、剥皮加工歩留まりが高く、加工業務向けに特化した生産に好適な品種とされます。

しかし、耐抽苔性がやや劣るとともに、貯藏性も劣るようです。

4. 小麦の雪腐褐色小粒菌核病および褐色雪腐病に対する殺菌剤の残効性と防除時期

この成績は、雪腐病の防除に用いる殺菌剤の残効性（主として耐雨性）を評価し、これまで根雪直前とされてきた薬剤の散布時期の考え方を改めるものです。

① 雪腐褐色小粒菌核病の場合 フロンサイドSC（千倍）またはシルバキユアフロアブル（2千倍）を使用する。

② 褐色雪腐病の場合 ランスマシンフロアブル（千倍）を用する。

①と②を前提にあり、各薬剤の残効性の評価結果に基づき、散布時期を10月26日から11月5日の間に設定しても、防除効果が期待できるとある内容で、この地域で活用できる成果です（根雪前の降雨が半年並として）。

「ゆめちから」の安定確収に須とすべき雪腐病防除の進展に期待します。

早い段階で計画を確定し、計画達成向けた協力を組合員の皆さん必要はありません。



わが町の地域には、子実コーンの導入効果を評価され、作付けを継続している方がおられるので、その有効性を改めて云々ある必要はありません。

（5）

生産者部会紹介



会長 山本
強さん

杵臼地区



そらち南農協苺苗部会



苺苗部会の皆さん

そらち南農協苺苗部会は、会員数7戸で「紅ほっぺ」「とちあおどめ」「けんたるの」「うり」などの苺苗約55万本を、380haの水田後作畑で生産している。

苺苗部会は平成24年度に、これまで13年間継続していた千葉県とのワレー方式を改め、自己完結型の生産方式をスタートさせました。

この方式のポイントは、第一に高いレベルの隔離性を維持できる一次増殖ハウスを設置したこと、第二に全て

の品種を茎頂培養して病原体フリーとしてこれを二次増殖ハウスで育てて親株を作ることで、第三に3年以上水田化するほどで各種土壌病菌が住み着いていない畑で一次増殖をして出荷するなどと、次々と感じます。

もちろん、それぞれの増殖段階では、発生が予想される全ての病害虫を対象にした防除を徹底し、健全苗を生産するための厳しいマニコアルを定め、生産技術の高位標準化を図っています。

昨年の9月、このような取り組みで生産された苺苗

が「道内」「千葉県」「栃木県」の苺産地へ初出荷されました。が、部会が中央農業試験場他と共同で取り組んだ現地調査の結果、府県で最も重要視している「炭そ病」をはじめ重要な病害の発生が無いことが解り、新たな生産方式の有効性が確認され、部会の生産活動に弾

みがつきました。

ちなみに、ホクレン「べるの杜」のテレビ「マーチャル」に登ったのは、部会の皆さんが育てた苺苗が産んだ果実達だそうです。

今後は、営業活動を強化して販路拡大に努め出荷本数を倍増し、地元のスーパーで自分たちが作った苗に実った果実を購入できる日が来ることを夢に、苺苗生産に取り組むとともに同じ夢を見てくれる方を募っています。



一次増殖ハウス内の様子

各地の作業風景など



吉田農場さん（阿野呂）
2月20日 玉葱播種



中嶋 常隆さん（旭台）
2月25日 長葱播種



田中優奈ちゃん（女の子）
平成25年12月8日生まれ
湯地 お父さん：田中誠司さん
お母さん：智奈津さん

- Q 1番可愛く感じるときは？**
A 話かけると笑顔になる時
Q どんな子に育って欲しい？
A 明るく優しい子になってほしい



川端晃生くん（男の子）
平成25年12月26日生まれ
東三川 お父さん：川端祐平さん
お母さん：若菜さん

- Q 1番可愛く感じるときは？**
A お風呂に気持ちよくつかっているとき
Q どんな子に育って欲しい？
A 元気で明るく挨拶が出来る子になってほしい

我が家の大愛取アイドル



井坂向日葵ちゃん（女の子）
平成25年12月10日生まれ
岩内 お父さん：井坂文彦さん
お母さん：美鶴さん

- Q 1番可愛く感じるときは？**
A 笑っているとき
Q どんな子に育って欲しい？
A 明るく活発に育ってほしい



長嶋愛莉ちゃん（女の子）
平成25年12月23日生まれ
岩内 お父さん：長嶋真也さん
お母さん：裕美さん

- Q 1番可愛く感じるときは？**
A おとなしく寝ているところ
Q どんな子に育って欲しい？
A 健康が一番！

結婚おめでとう

新婚さんご紹介



栗山町継立 國 岡 晃 平 さん (29)
香 澄 さん (27)
(旧姓 菊池)

ご成婚日 平成25年2月23日

Q 出会いのきっかけ?

A 共通の知人の結婚式で

Q どんな家庭にしたい?

A 明るく仲良しな家庭

Q 農業に対する抱負

A 今まで以上に農業技術を磨き
経営を発展させていきたい



Aコープからのお知らせ

JAからの お知らせ

長年、親しまれてきましたAコープ三川店は3月31日を持ちまして閉店させて頂きます。
長い間、ご愛顧頂き誠にありがとうございます。

【三川店閉店に伴うAコープメンバーズカードの取扱及び累積残高の払戻について】

○3月14日(金)まで、ポイント付与と500円購買券の発行を行います。

○3月15日(土)より、ポイント付与を中止とさせて頂きます。

○累積ポイントの払戻につきましては、以下のとおりとなります。

・払戻期間：平成26年3月17日(月)から3月31日(月)まで

・払戻場所：Aコープ三川店

・払戻方法：500円未満の残高について現金にて払戻

※既に発行済の500円購買券については、換金出来かねます。

※払戻時に印鑑とカード（大1枚・小2枚）をご持参願います。

※最終お買上日から1年間のご利用が無い場合は失効とさせて頂きます。

※期間内に払戻出来なかったお客様は、平成26年9月30日まで㈱メリーワークの事務所にて、払戻させて頂きます。なお、平日(土・祭日を除く)10時から15時までとさせて頂きます。

お問合せにつきましては、㈱メリーワーク（☎0123-83-2362）まで

お楽しみクイズ大賞の贈呈

組合だより新年号の新春お楽しみクイズで、
見事当選された西澤利行さん（山桜）に、
大友組合長から温泉ペア宿泊券が手渡されました。
あめでとうございます。



平成26年度耕地整備事業単価表

1. ブルドーザ作業

(税抜価格) 単位:円

機種	単位	H26年施工料	H25年施工料
6t級 湿地 (D30P クラス)	時間当	7,000	7,000
16t級 湿地 (D60P クラス)	//	11,700	11,700
6t級超湿地 (D30P クラス)	//	11,700	11,700

2. 心土破碎作業

(税抜価格) 単位:円

機種	単位	H26年施工料	H25年施工料
16t級 湿地 (D60P クラス)	時間当	15,000	15,000

3. バックホー(ユンボ)作業

(税抜価格) 単位:円

機種	単位	H26年施工料	H25年施工料
0.4m級(直掘)	時間当	8,500	8,500
0.4m級(横掘)	//	8,500	8,500
0.7m級(直掘)	//	10,500	10,500

4. 重機運搬費

(税抜価格) 単位:円

機種	単位	H26年施工料	H25年施工料
D60Pクラス	1回当り	13,200	13,200
0.7m級バックホー	//	13,200	13,200
0.4m級バックホー	//	12,200	12,200
D30Pクラス	//	11,200	11,200
キャリアダンプ	//	11,200	11,200

5. その他機種

(税抜価格) 単位:円

機種	単位	H26年施工料	H25年施工料
キャリアダンプ5t	時間当	7,800	7,800

お問い合わせ先: 岩農部農業振興課 (TEL: 72-1408)

農協地区別懇談会のお知らせ

平成26年度農協地区別懇談会を3月24日~27日に実施致します。

各地区の日程等の詳細につきましては、後日FAXでご案内させていただきますので、ご確認の程お願い申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、何かとお忙しい時期とは存じますが、万障あ繰り合わせの上ご出席くださいようお願い申し上げます。

職員の動き

異動【3月1日付】

宮川 哲也 (正職員)

生産資材部生産資材課審査役 (株式会社メリーワーク出向)

第1回理事会報告

日時 平成26年2月17日（月）午後4時30分より第1回
理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

総務委員会報告
農家経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

議案第7号
平成26年度余裕金運用について
議案第8号
平成26年度借入金の最高限度額について

【審議事項】
議案第1号
平成25年度事業報告、剩余金処分、利用高配当及び出資配当について

議案第2号
農協地区別懇談会の開催について

議案第9号
平成26年度資産（不動産・動産）の時価評価について
議案第10号
平成26年度コンプライアンス・プログラムの設定について

議案第3号
定款の一部変更について
議案第4号
日時・場所及び提出議案について

議案第11号
平成26年度不良債権の処理方針について
議案第12号
平成26年度信用供与等の貸付金利率の最高限度額の設定について

議案第5号
固定資産の取得について
議案第6号
財務管理規程の一部変更について



3月 A-COOP 売り出し予定

- 3月**
- 18～19日…由仁店 88円セール
三川店 10%OFFセール
(一部対象外品有)
 - 21～22日…由仁店 Aコープお客様感謝祭
三川店 20%OFFセール
(一部対象外品有)
 - 25～28日…三川店 30%OFFセール
(一部対象外品有)
 - 25～26日…由仁店 得の市
 - 28～29日…由仁店 Aコープ週末お買得市
31日 三川店 在庫最終処分セール
(一部対象外品有)
- 4月**
- 1～2日…Aコープ統一 得の市
 - 4～5日…入学おめでとうセール
 - 8～9日…ダイナマイト2'Day
 - 11～12日…Aコープ全力祭
 - 15～16日…Aコープ統一 得の市



A-COOP 由仁店・三川店
○三川店…毎週日曜日休み

3月

- 11日 第1回監事會（予定）
- 12日 第2回理事会（予定）
- 21日 春分の日
- 24日～27日 農協地区別懇談会

▽▽正組合員戸数	△△正組合員数	うち法人	うち組合員数	うち団体
1,137	424	75	503	6名
1,137	424	75	503	6名
1,137	424	75	503	6名
1,137	424	75	503	6名

★おくなつた方
亡くなつた方
おこやみ申し上げます。
友充君信キ菊藏子
男子勝ヨサ子チ工
井内ヒサ子

61768288101978592年
歳歳歳歳歳歳歳歳歳歳

由由由栗山町栗山町栗山町栗山町
仁仁仁内湯雨北杵所
町町町学田臼
岩東岩内山地別田臼
三内川内

行事予定

組合員の動き

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行／そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL／0123-72-1313 FAX／0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷／山東印刷

※紙面の都合上、編集後記はお休みさせていただきます。



そらち南くみあいだより
2014 3月号 Vol. 62

■発行 2014. 3. 10(毎月 1回)